

施工時に失敗しない地盤改良用継手を開発しました

「はめ込み型継手」デビュー

4月末ーはめ込み型継手を使用して

φ114.3鋼管6m6mの繋ぎで、**1H/60m**
施工できました。地盤条件にもよりますが
1日8H/500mも夢ではありません！！
施工費のコストダウンに使ってください！！



(財)日本建築総合試験所
GBRC 性能証明 第12-06号



上杭(左)と下杭(右)
写真は施工後に引き抜いた杭

【 特徴 】

①高品質で工期が短縮可能

現場継手溶接するものの技量に関係なく安定した継手品質が得られる。また、接続時間が大幅に短縮できるため、工期が短縮可能。

②上杭の周面摩擦抵抗力を採用できる

継手位置より上部の杭の周面摩擦抵抗力も採用できるため、設計支持力も増大で経済設計。継手による強度低減も必要なし。

③解体時にも引抜ける

建物解体後の杭引抜き時でも、3本のボルトで固定しているため安定して、杭を引き抜けます。